

# 平成23年度 第1回 理事会 議事録

日 時：平成23年3月19日（土） 13：00

会 場：北農健保会館 大会議室

出席者：近藤会長・花田副会長・嶋倉副会長

紺屋・高坂・渋谷・櫻田・須田・碓井・大村・黒田・杉木・濱中  
阿部・志手・香間・名畑常任理事 川村監事・和田監事  
前多（代）・大原・西谷・川村・西谷・高橋・大江・関原（代）  
小田島・道・宇野・山内・三浦・松本・柴田（代）・中川・宮原  
奈良・後藤・武田・阿部・鈴木・大橋・島崎・山口理事

## 1. 開 会

## 2. 会長あいさつ

東日本大震災の被災者に対する哀悼のことば。その影響による公益財団法人日本協会関係事業の中止。

事業開催協会並びに事業準備協会へのお礼。

北海道協会創立80周年事業として、ワールドカップ2011女子札幌大会並びに創立80周年記念式典の開催を予定している。また、バレーボール人口拡大のための各種事業も推進予定であるので、各地区協会の協力をお願いしたい。

## 3. 報告事項

### (1) 平成22年度各委員会報告事項

□別資料確認

- ①専門委員会設置規程（案）・旅費規程（案）
- ②協会規約第18条第2項及び第3項に基づく理事会承認事項
- ③北海道バレーボール協会全国大会等開催助成金交付要綱（案）
- ④平成23年度競技会運営要項（日本協会）
- ⑤平成23年度各競技会開催要項（日本協会）
- ⑥平成23年度MRS改修と大会参加申込みシステムの課題について（日本協会）
- ⑦平成23年度各種大会実施大綱（北海道協会競技委員会）
- ⑧クラブ選手権大会の問題点 2011/1/22
- ⑨函館協会山田理事「Vプレミアリーグ男子函館大会」報告文書
- ⑩北海道ソフトバレーボール連盟資料

□各委員会報告 評議員会資料P2～15

質疑) 登録チーム数が10チームを切っている地区協会があるが、登録チームが10チーム以上でなければ、地区協会の設置が成立しないのではないか。

→北海道協会規約は地区協会設置の規程であり、登録チーム数による地区協会廃止の処理はない。地区協会の考えを尊重し、地区協会より統合・廃止等の要望がある場合は検討する。

質疑) 北海道中学生バレーボール選抜優勝大会に出場するチームの選考規程はあるのか。

→6項目の選考基準が設定しており、その基準をもとにチーム選考し、24チームを決定している。  
選考基準については、毎年、全道指導普及委員長会議の折に説明している。

### (2) 平成22年度一般会計・特別会計決算報告 評議員会資料P16～18

訂正) P16 一般会計執行状況 → 一般会計決算書

函館協会前多会長より)

Vプレミアリーグ男子函館大会の事業運営報告。

及び事業収支決算（赤字決算）の実情並びに北海道協会助成のお礼。

(3) その他

嶋倉副会長より、中川利若名誉会長の近況報告がありました。

4. 審議事項

(1) 専門委員会設置規程及び旅費規程の一部改正 別紙資料

①資格審査委員会の廃止→業務は審判委員会（審判員）、一貫指導委員会（コーチ）に移行する。承認。

②日当廃止及び宿泊費減額→日当は廃止。宿泊費は上限10,000円とする。承認。

(2) 運営の基本方針（案）

評議員会資料P20

(3) 平成23年度各委員会事業計画

評議員会資料P21～28

□総務委員会補足

1 (1) 創立80周年記念式典 12月23日（金・祝）予定。

(3) 北海道バレーボール協会組織の在り方検討会議（仮称）の設置。検討結果に基づく協会規程等の改正案を平成24年度評議員会に提案予定。

□競技委員会補足

1 (4) 「大会主管協会の経費軽減を計る、また、」を削除。

□審判委員会補足

1 (4) A級審判員推薦者2名 函館協会：正岡 卓氏 旭川協会：大塚健之氏

資格審査委員会からの移行業務は、審判委員会登録部で推進する。詳細は4月9日全道審判委員長会議で連絡。

□一貫指導委員会・指導部補足

1 (3) ジュニアキャンプ・・・ (4) 中学生の・・・ (3) → (5) (4) → (6) に修正。

2 (1) ④全国小学生バレーボール教室（希望申請中）を削除。

質疑) 北海道立総合体育センターの名称はどうなっているのか。

→「きたえ〜る」から「北海きたえ〜る」に変更になった。

質疑) 運営の基本方針と各委員会等のことばを統一して使用したほうがよいのではないか。

→その通りである。記述上の相違はあるが、運営上、基本方針に沿って推進していく。

目標・目的とするところは同じであることを周知願いたい。

質疑) 資料「クラブ選手権大会」より、クラブ登録チームの激減を受け、「運営の基本方針」にクラブチームの増加をめざす具体策を入れるべきではないか。平成24年度はぜひ入れていただきたい。

→平成24年度「運営の基本方針」の中には入れるよう考慮し、検討していきたい。

質疑) 「クラブ選手権大会の問題点」の資料提出先はどこか。

→北海道バレーボール協会である。

質疑) ヴィンテージ大会への北海道協会の考え方を聞きたい。

→50歳以上、60歳以上の2種目があるが、クラブ、マスターズチームの登録増が当面の課題なので、大会要項の案内程度と考えている。

質疑) 中学生の競技用ボール（試合球）の使用について。

→中体連でも、平成24年度（小樽大会）より、ミカサ製、モルテン製2社のニューボールを使用することが正式決定をした。2社のボールを隔年使用となるが、使用ボールは全国大会に合わせる。

(4) 平成23年度一般会計予算案

評議員会資料P29～31

質疑) 財政調整基金から一般会計への300万円の借り入れはどうか。

財政難の中、予算案で支出を前年度より増加させる予算組みには反対である。ここ数年、財政調整基金からの借入分の返済がされておらず、不安である。

基本的に、その年度の歳入分で支出予算案を組む努力をしていくべきと考える。

→財政調整基金の実態を鑑み、新規事業実施に伴う支出額の増額は行わず、総額は前年度並みの水準に留めることとする。評議員会には現予算案で提案し、前年度並みの支出総額とすること。また、新年度予算の修正案については理事会で決定すること。以上について評議員会で承認を得る。

(5) 平成23年度北海道バレーボール協会・全国大会競技日程案

評議員会資料P32～33

NO. 34・35 第38回北海道6・9人制バレーボールクラブ選手権大会

平成24年3月17日（土）～18日（日）

→大会日程の変更予定。3月実施は変わらないが、日の変更がありえる。

①全国大会への参加資格について

②全国大会での着用ユニフォーム → 日本協会指定のウェア・シューズ・サポーター。  
プロトコールからゲーム終了まで。

5. その他

- (1) 北海道協会創立80周年事業の必要経費について、特別会計基金より予算化させていただきたい。
- (2) 北海道バレーボール協会全国大会等助成金交付要綱について  
今回のVプレミアリーグ男子大会を開催した函館協会からの提案をもとに素案としてまとめたが、常任理事会で最終原案をまとめ、次回理事会に提案したい。
- (3) Vプレミアリーグ及び男女セミファイナル開催希望協会は、理事長宛連絡ください。
- (4) 北海道協会記念グッズの作成・販売斡旋について、創立80周年事業の一環として推進したい。
- (5) 東日本大震災の被災者に対する義捐金等、北海道協会として検討していきたい。

6. 閉 会